

*本設計書は参考資料であり、あくまで発注者の予定価格を算出するためのもので、何ら契約上の拘束力を生じるものではない。

令和8年度		業務委託設計書			当初	
業 務 番 号			業 務 名			
流8洛南第12-01号のB-9			木津川流域下水道洛南浄化センター 汚泥収集運搬業務委託(下水汚泥(乾燥)その1)			
業務箇所	八幡市八幡焼木 地内					
設計額	円	請負対象額	円	業務期間	令和9年10月31日 限り	
請負額	円	精算額	円	今回支払額		
設計概要						
	工 種		数 量		摘 要	
	下水汚泥(乾燥)収集運搬業務 予定数量 下水汚泥(乾燥) 10t車		900 t			

総括表

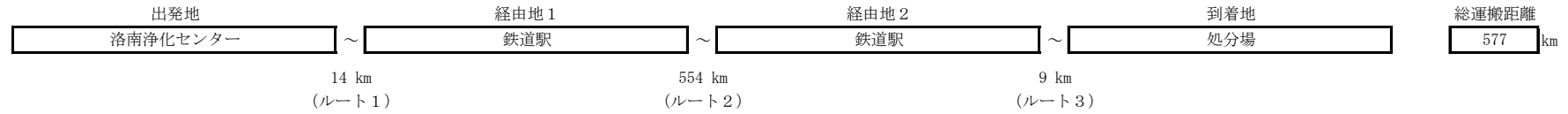
費 目	金 額	摘 要
委託費		
業務価格		900 t × 円/t(別紙内訳書)=
消費税等相当額		業務価格の10%

委 託 費 内 訳 書

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
委託費単価(業務委託費)					
直接業務費					
汚泥処理処分費					
運搬費	1	t			別紙運賃計算書
業務価格計					
消費税等相当額					円未満切り捨て
業務委託費計					

運賃計算書（トラック鉄道併用）

1 運搬経路と総運搬距離



2 運搬賃計算

① 送送料 (端数処理含む)	$(\overset{(\sim 10\text{km})}{\boxed{}} \text{円} + \overset{(10\sim 50 \text{ km})}{\boxed{}} \text{円}/10\text{km} \times 10 \text{ km} + \overset{(50\sim 100 \text{ km})}{\boxed{}} \text{円}/10\text{km} \times 0 \text{ km} + \overset{(100 \text{ km}\sim)}{\boxed{}} \text{円}/10\text{km} \times 0 \text{ km}) + \text{ (割増分: 汚損品等) } 3 \text{ 割}$	= 円 ⇒ 円						
② 鉄道運賃料金 (端数処理含む)	$(\text{コンテナ貨物貨率}) \overset{\text{(運賃計算トン数)}}{8.5 \text{ t}} - \text{(割引分: 私有コンテナ)} 1 \text{ 割}$	= 円 ⇒ 円						
③ 到着料 (端数処理含む)	$(\overset{(\sim 10\text{km})}{\boxed{}} \text{円} + \overset{(10\sim 50 \text{ km})}{\boxed{}} \text{円}/10\text{km} \times 0 \text{ km} + \overset{(50\sim 100 \text{ km})}{\boxed{}} \text{円}/10\text{km} \times 0 \text{ km} + \overset{(100 \text{ km}\sim)}{\boxed{}} \text{円}/10\text{km} \times 0 \text{ km}) + \text{ (割増分: 汚損品等) } 3 \text{ 割}$	= 円 ⇒ 円						
④ 回送料 (端数処理含む)	$(\text{コンテナ貨物貨率}) \overset{\text{(運賃計算トン数)}}{3.0 \text{ t}} - \text{(割引分: 私有コンテナ)} 5 \text{ 割}$	= 円 ⇒ 円						
⑤ 駅託貨物料金 (端数処理含む)	 円/t	= 円 ⇒ 円						
⑤ 運賃等合計	① 送送料 ② 鉄道運賃料金 ③ 到着料 ④ 回送料 ⑤ 駅託貨物料金 円 + 円 + 円 + 円 + 円	= 円						
⑥ 積載重量算出	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%;">(廃棄物の比重)</td> <td style="width: 33%;">(標準的な運搬車両仕様)</td> <td style="width: 33%;">(搬入条件)</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">乾燥 0.6 t/m³</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">最大積載重量 8.5 t 最大積載容量 10.0 m³</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">最大重量 5.0 t</td> </tr> </table> <p>(最大積載時の容量換算重量) $0.6 \text{ t/m}^3 \times 10.0 \text{ m}^3 = 6.0 \text{ t} \Rightarrow$ 搬入設備の関係で重量制限があるため、5.0 tを採用</p>	(廃棄物の比重)	(標準的な運搬車両仕様)	(搬入条件)	乾燥 0.6 t/m ³	最大積載重量 8.5 t 最大積載容量 10.0 m ³	最大重量 5.0 t	
(廃棄物の比重)	(標準的な運搬車両仕様)	(搬入条件)						
乾燥 0.6 t/m ³	最大積載重量 8.5 t 最大積載容量 10.0 m ³	最大重量 5.0 t						
⑦ 1t当たり単価 (端数処理含む)	⑤ 運賃等合計 ⑥ 積載重量 円 ÷ 5.0 t	⇒ 円/t						